

Step2

基礎

不定詞の基本的な用法

不定詞句は文中で名詞・形容詞・副詞の働きをする。ここでは基本となるこの3用法について確認する。

1 名詞的用法

不定詞句は名詞のように、文の中で主語・補語・目的語の働きをする場合がある。

1 主語として

1 To make a hotel reservation on the Internet was easy. 159

2 It was easy to make a hotel reservation on the Internet. 160

1 2 インターネットではホテルを予約することは簡単だった。

不定詞を中心とする語句（これを不定詞句と呼ぶ）が、「～すること」の意味で文の主語の役割を果たしている。1 では不定詞 to make を含む下線部全体が不定詞句である。

Ex. **To go** on a space trip has been my dream since I was a child.
(宇宙旅行に行くことが子供の頃からの夢だった。)

ただし、不定詞句を主語とすると、文頭的主語が長過ぎてしまうこともある。これを避けるため、2 のように**形式主語** it を用いて、真の主語である不定詞句を述部の後に置くことがある。

Ex. **It is impossible to stay** here any longer.
(これ以上ここにとどまるのは不可能だ。)

It was quite easy to find the solution. (解決策を発見するのはとても容易だった。)

2 補語として

3 His dream is **to be** a professional baseball player. 161

4 Our plan is **to stay** in Singapore for a week. 162

3 彼の夢はプロ野球選手になることだ。

4 私たちの計画はシンガポールに1週間滞在するということです。

〈SVC〉の構文で、不定詞句が補語の役割を果たしている。下線を施した不定詞句は、それぞれの主語 (His dream, Our plan) について説明を加えているので、**主格補語**と呼ばれる。主語になる名詞としては aim, dream, idea, plan, proposal など、「目的」「計画」「希望」などの意味を持つものが多い。

Ex. My goal **is to become** a world-famous pianist in the future.
(私の目標は将来世界的に有名なピアニストになることだ。)
The President's proposal was **to continue** peace talks.
(大統領の提案は和平会談を続けるということだった。)

+α to 不定詞の to は、方向や到達点を表す前置詞であったものが、〈to + 動詞の原形〉という形になったものである。前置詞としての元の意味は完全に失われているわけではなく、aim, dream, idea, plan, proposal などと一緒に使われるのは、これらの名詞が**未来志向** (▶ p. 170) であることと関係がある。

! be 動詞の補語に不定詞がくると、原形不定詞が用いられることもある。
All you have to do is (to) **sit** there quietly.
(あなたは、そこに静かに座っているだけでいいのです。)

3 目的語として

5 She wants **to study** music at music college. [SVO] 163

6 We have decided **to leave** an hour earlier. [SVO] 164

7 My brother thinks *it* difficult **to find** a job. [SVOC] 165

8 I found *it* easy **to make** a hotel reservation on the Internet. [SVOC] 166

5 彼女は音大で音楽を勉強したいと思っている。

6 私たちは1時間早く出発することに決めた。

7 兄は仕事を見つけるのは難しいと思っている。

8 インターネットではホテルを予約することは簡単だと分かった。

例文 5 6 は、〈SVO〉の構文で、不定詞句が want, decide の目的語となっている。目的語として不定詞句をとる動詞としては、aim, choose, decide, hope, learn, plan, promise, want など、未来志向的な意味を持つものが多い。